

J F E グループの事業体制

JFE技報 No.1
(2003年6月) p.1-3

Organization of JFE Group

要旨

JFEグループは持株会社とその傘下の5つの事業会社から構成され、事業分野ごとにその特性に見合った最適な事業執行の実現と、グループ全体でのシナジーを追及する体制を選択した。また、JFEグループは、最新の先端技術を効率的に研究開発するため、JFE技研を設立した。

Abstract

JFE Group adopts organizations based on a holding company and five operating companies to provide for mo



図2 JFEスチール生産拠点

図3 JFE

(a) 事業

徹底し競争力ある運営体制を構築する。

品種セクターを構成する8分野は、下記のとおりである。

- ・薄板
- ・厚板
- ・形鋼/スパイラル
- ・鋼管
- ・ステンレス
- ・電磁鋼板
- ・棒線
- ・鉄粉

(2) 2 製鉄所・1 製造所体制による運営

スチール製品の生産体制を東日本製鉄所(京浜地区/千葉地区)および西日本製鉄所(倉敷地区/北九州地区)の2製鉄所と知多製造所の3ヶ所とする(図2)

そして製鉄所内の隣接する地区を一体運営することで、それぞれの設備特性を有効活用した生産やコストのミニマム化を図るとともに、重複設備の削減・存続設備の最大限の活用により、世界最高水準の競争力ある生産体制を構築する。

2.3 JFEエンジニアリング

JFEエンジニアリングは、パイプライン、エネルギー分野、ごみ処理施設や上水・下水処理施設、関連分野、製鉄技術に関連する分野、橋梁・土木・造物分野、産業機械分野において、世界最高水準の技術でソリューション提供型エンジニアリングを提供する。

その運営体制は事業分野ごとに各グループ会社による事業部カンパニーを設け、市場変化への迅速な対応と経営戦略の共通化を図り、事業分野ごとの連結収益の最大化を図る。

事業部カンパニー制は5事業分野ごとに設けられ、それぞれの関連するグループ会社で運営される。

